

第27回 レギュラトリーサイエンス学会 理事会 議事録

令和8年7月17日9時30分から、WEBシステムを用いて、理事会を開催した。

出席者

理事：12名

橋田充、新井洋由、石井明子、柏谷祐司、北川峰丈、合田幸広、近藤昌夫、谷岡寛子、
富田泰輔、中江 大、中村健一、渡邊裕司

監事：2名

笠貫宏、山本圭一

代表理事橋田充が議長として、開会を宣言し、WEBシステムによって出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっていることを出席の理事、監事全員で確認したうえで、次のとおり定足数に達する理事の出席があったので、本理事会は適法に成立した旨を告げた。

理事総数 20名

出席理事 12名

一 決議事項

第1号議案 令和7事業年度事業報告に関する件

本議案につき、事務局から、令和7年9月に社員総会を開催したこと、理事会は同年7月と9月、令和8年1月に開催したこと、令和8年2月から3月にかけて社員選挙を実施し新たな社員を選出したこと、令和7年9月に第15回学術大会を開催したこと、運営委員会を令和8年2月に開催したこと、学会シンポジウムについては合計3回開催したこと、学会誌については第15巻第3号、第16巻第1号及び第2号を発行したこと等が報告された。

理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

第2号議案 令和8事業年度事業計画に関する件

本議案につき、事務局から、第16回学術大会の開催やシンポジウム等の開催、機関誌の発行等の事業を例年と同様に実施したいこと等の説明があった。

理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

第3号議案 令和8事業年度予算に関する件

本議案につき、事務局から、学会の財務に関し、令和6事業年度末（令和7年6月末）における繰越額は384万円であったこと、令和7事業年度単年度（令和7年7月～8年6月）では約80万円の黒字と見積っていることから、令和7事業年度末（令和8年6月末）の時点で累積約465万円の繰越と見込んでいることを説明したうえ、令和8年度については、会費収入は前年度と同額で、学術大会・講演会等の収入及び支出については過去3か年の平均で、機関誌出版費、事務局業務委託費については令和7年度並みで見積もったこと、システム運用費、諸謝金について引き上げを行ったこと等の説明

があった。

合田理事より、会員数と会員からの会費収入の関係について質問があり、事務局より、入会と退会が一定数あり、会費は入会者、大会者両者から徴収となるため現在の会員数より収入が多くなると想定していること、これまでの事業年度でも同様の額を計上している旨回答があった。

理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

なお、決算書類等については、税理士のチェック、監事の監査を受けたものを8月の理事会に諮るが、本理事会は書面開催とすることで了解された。

第4号議案 定時社員総会の開催に関する件

本議案につき、事務局から、定時社員総会を令和8年9月5日に開催したいこと、議題は令和7年度事業報告、同年度計算書類等の承認、理事・監事の選任等を予定していること等の説明があった。理事から特段の意見はなく、議長がその可否について諮ったところ、全員一致によりこれを承認し、可決確定した。

第5号議案 理事候補の選出について

本議案につき、事務局から、定款第29条第1項の規定に基づき、すべての理事の任期が本年9月の定時社員総会の終結をもって満了するため、理事会においてその候補を選出し社員総会に諮る必要があること、定款29条第3項では再任は3回まで、ただし、3回目の場合は1年とされ、特例的な扱いとなっており、現在再任が2回となっている理事に相談したうえで後任について推薦等をいただき後任となる候補（案）を作成したこと、笠貫監事が監事の任期となることから、松村 一理事にご相談し、次期監事候補となつていただくことに了解を得ていること、川北理事から退任の意向が示されていること等が説明された。

理事から特段の意見は出されなかったことから、まず代表理事から、再任予定とされている理事のうち、出席理事の再任について意向の確認を行うこととし、橋田理事、石井理事、富田理事、中江理事、中村理事、から内諾が得られた。次に、新たに成川衛氏、中野恭嗣氏、斎藤嘉朗氏、水口裕之氏、戸高浩司氏、太田茂氏、花岡英紀氏を候補者として、また、欠席理事については再任の内諾が得られるのであれば再任として、得られないのであれば当該理事のご意見も聞いて、後任の候補者の内諾を得ることとした。その結果を踏まえ、8月の書面理事会に理事候補リストを提出することが提案された。理事から特段の意見はなく、全員一致によりこれを承認した。

二 報告事項

1 学会の現況の件

本年7月1日現在の学会の会員数が910名（正会員794名、若手会員72名、学生会員44名）であること等について報告がなされた。

2 第16回及び第17回学術大会の件

本年9月4日、5日に開催予定の第16回学術大会について、プログラム等が紹介された。また、第17回学術大会については、令和9年9月3日、4日に一橋大学一橋講堂において開催することとし、その大会長については、PMDA 藤原理事長に依頼することとし、8月の書面理事会に諮ることとされた。

三 その他

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は 10 時 15 分閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び監事が記名押印する。

令和 8 年 7 月 17 日

一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会

代表理事 橋田 充 印

監 事 笠貫 宏 印

監 事 山本圭一 印